

チョウバエ類

分類：ハエ目(双翅目)チョウバエ科

学名：Psychodidae

英名：Moth-flies

Sprinkler sewage filter flies



(幼虫)



(蛹)



(成虫)

(チョウバエ科の一種：オオチョウバエ)

■解説^{1) 2)}

本科成虫の体表には毛が密生している。翅は菱形で横脈がなく、脈の上には長毛が生えている。幼虫の前胸部と尾端には気門があり、胸部、腹部の背面には黒褐色の硬背板がある。蛹は褐色で、多数の剛毛が生え、尾端に角状突起を具える。卵は白～淡褐色で、米粒をなし、表面に網目状の紋がある。

本種の最も普通に見られる種類は、ホシチョウバエとオオチョウバエであり、浄化槽、汚泥のたまった下水溝、畜舎の排水溝など、有機物の多い汚れた水域に広く発生する。成虫は一般に夜間活動性で、飛翔力は弱い。

■体長¹⁾

卵：—

幼虫：ホシチョウバエ[△]約8mm(成熟幼虫), オオチョウバエ[△]8-9mm(成熟幼虫)

蛹：ホシチョウバエ[△]4-5mm, オオチョウバエ[△]5-6mm

成虫：ホシチョウバエ[△]1.3-2mm, オオチョウバエ[△]4-5mm

■ライフサイクル¹⁾

卵：ホシチョウバエ[△]2日, オオチョウバエ[△]2日(27°C)

幼虫：ホシチョウバエ[△]9-15日, オオチョウバエ[△]約10日(27°C)

蛹：ホシチョウバエ[△]約2日, オオチョウバエ[△]3-4日(27°C)

成虫：オオチョウバエ[△]10-15日(27°C)

■産卵数²⁾

オオチョウバエ[△]約250卵/♀

【参考文献】

1) 松崎沙和子・武衛和雄. 都市害虫百科. 朝倉書店. 1993, p. 84-86

2) 森谷清樹. 不快害虫とその駆除. 日本環境衛生センター. 服部蛙作・森谷清樹著者代表. 1987, p. 17-19